

シンポジウム 震災から30年と これからの文化財保護

会場：兵庫県立考古博物館 講堂
兵庫県加古郡播磨町大中 1-1-1
(JR 土山駅徒歩 15分)

2025年
1月18日(土)
13:30~16:00
(開場:13:00)

参加費：入場無料

シンポジウムへの参加は
事前申込が必要です。

1月10日(金)までにお申し込み下さい。



QRコードよりご記入ください。

QRコードにアクセスできない場合は「氏名」「所属」「メールアドレス」を入力し、
下記までご連絡ください。bunkazai@pref.hyogo.lg.jp

プログラム

- 1 基調講演「阪神・淡路大震災から これまでの文化財保護」
村上裕道 (京都橋大学文学部教授)
- 2 広域団体の取組み
歴史資料ネットワーク / 松下正和 (神戸大学地域連携推進本部地域連携教育部門長特命准教授)
ひょうごヘリテージ機構 H20 / 津枝勝見 (ひょうごヘリテージ機構 H20 代表世話人)
兵庫県 / 田中康弘 (兵庫県教育委員会文化財課主査)
- 3 市町の取組み
神戸市 / 中谷正 (神戸市文化スポーツ局文化財課係長)
丹波篠山市 / 植木友 (丹波篠山市教育委員会社会教育・文化財課文化財係長)
香美町 / 石松崇 (香美町教育委員会生涯学習課副課長)
- 4 座談会「これからの文化財保護」
コーディネーター：村上裕道 パネラー：各発表者